

医療関係者向け Q & A

1. 原発から 20 キロ以内にいた人が来院しました。どうしたらよいですか？

勧告や指示に従って行動していれば、また通過しただけであれば、問題ありません。通常の医療を行って下さい。

2. 福島から患者様を病院に受け入れる場合、退避区域から来て汚染検査していない人は被ばくしたとの前提で扱う必要がありますか。どうすればよいですか。

住民の方で、ご自身のみならず周りにも影響を及ぼすような汚染はありません。「1 .」の対応をして下さい。

3. 体表面が汚染している可能性のある患者さんの診断・治療について教えてください。

放医研 HP の「医療機関等における放射線緊急モニタリング対応マニュアル」をご覧ください。

4. 体表面の汚染検査は服の上から測定するのですか？

コートや上着など、最も外部に着ていた服（^{がいとう}外套）を、出来るだけ院外で脱いでもらい、ビニール袋に入れる様に指導して下さい。
その後、院内で服の上から GM サーベイメーターで測定して下さい。

5. 汚染検査する際のガウンは手術用ガウンが望ましいという記載を見つけましたが、高額なので他のものでもよいですか？撥水性のガウンがよいですか？

特にガウンが無くても問題はありません。

6. 脱いだ服の洗濯に使用した水やシャワーの排水はどのようにすべきですか？

一般の排水に流して差し支えありません。服は 100,000cpm 以下であれば、問題ありませんので洗濯して下さい。